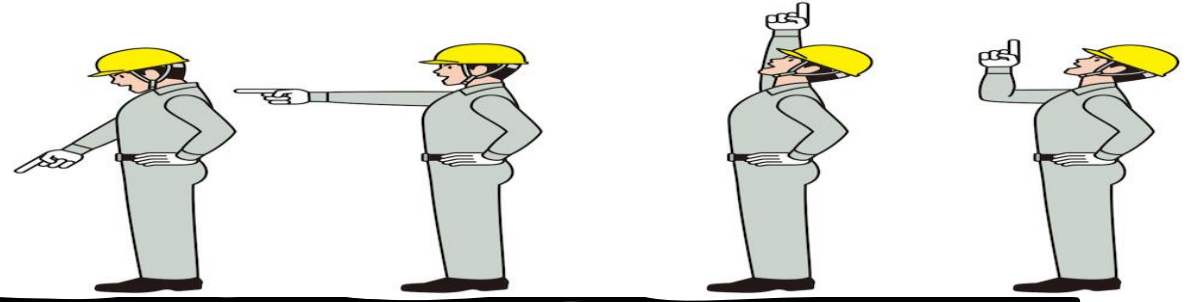


K Y 活動には (K Y K と K Y T の区別)

- K Y K (危険予知活動) は「現場の作業直前」に現場で作業の危険性について話し合い、対策と行動目標を立てること。
- K Y T (危険予知訓練) は現場作業のために、「事前」に研修室や事務所などで行うもので、危険を予測し指摘しあうこと。

現場で行うか、研修室や事務所などで行われるかの違いはありますが、どちらも安全な現場を作るために重要な活動です

K Y 活動の目的



- 現場にどのような危険が存在するかを知ること
- 危険をどのように回避するかを知り、対策を立てること
- 立てた対策をどのように実現するか考えること
- 労災について知り、それが起きないように安全意識を高めること